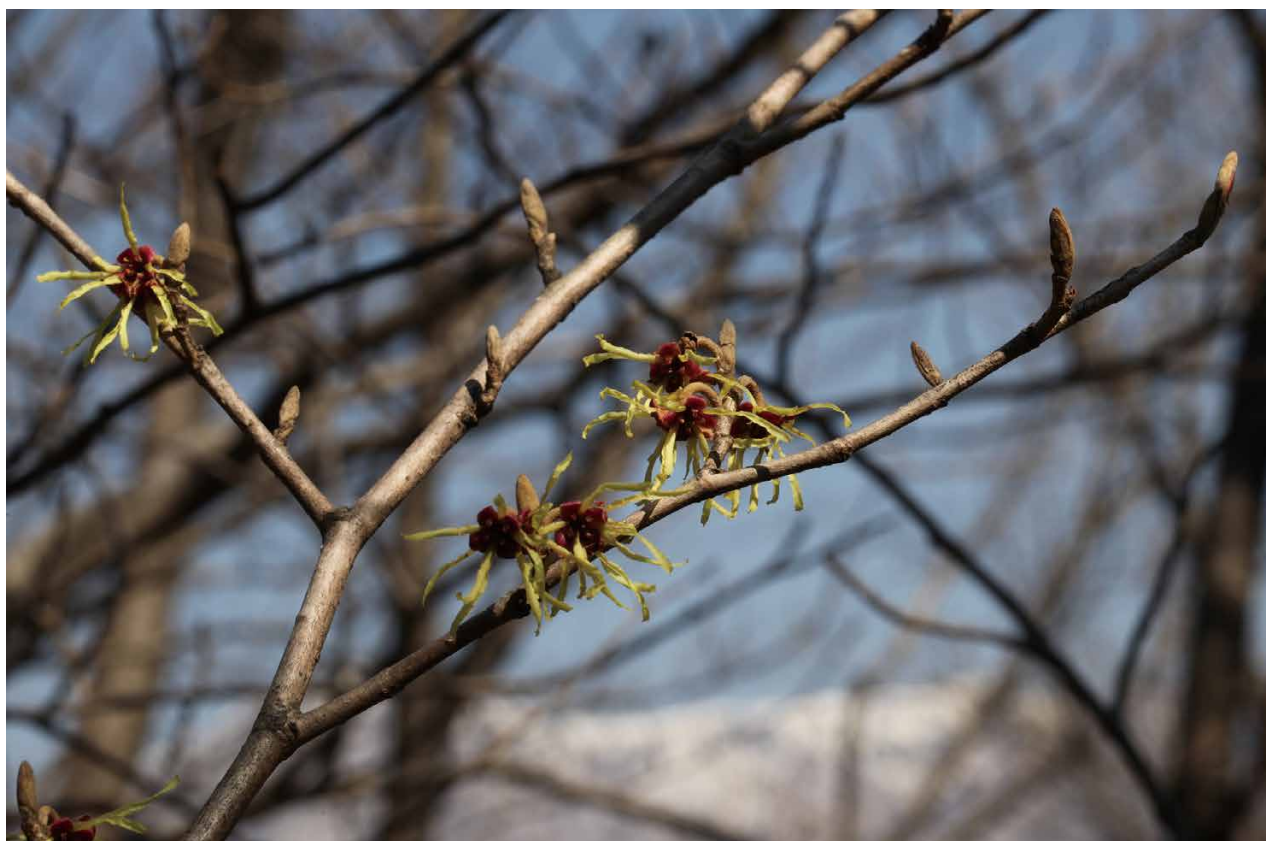


ちっちゃな自然 み～つけた！

NO.133

自然を愛そう那須塩原



オオバマンサク 撮影日時:2014/3/25/10:02 撮影場所:板室付近

春一番の花 ～オオバマンサク～

11月の北海道での記録的大雪に始まったこの冬。本市は暖冬の12月でなかなか雪が降らず、暖かなお正月を迎えることができました。でも2月には寒い日もありました。そんな冬もまもなく終わろうとしています。もうすぐ春です。そろそろ山歩きを始めましょう。

以前、春一番の花としてセツブンソウを紹介しましたが、このオオバマンサクも春一番の花です。マンサクという名は諸説あるようですが、春に「まず咲く」からきていると言われていています。写真の木は道端にありました。まだ雪の残る山に登っていくときに、この花を見つけるとうれしくなります。独特の錦糸玉子のような4本の花弁の真ん中に、特徴的な赤い萼片がくへんが見えます。

マンサク科マンサク属にはいくつか種類があります。この辺の野山に咲いているのはオオバマンサク、マルバマンサク、マンサクの3種類です。この3種

類は花では区別がつかず、葉に違いが表れます。後日葉を撮影したところ、写真の木はオオバマンサクだと分かりました。葉の先がやや尖っているのがオオバマンサク、葉の先が丸まっているのがマルバマンサク、葉全体が細長いのがマンサクです。

寒さに負けず、マンサクを見つけに行きましょう。

おさむ



オオバマンサクの葉

